

### 我が家のアイドル募集

- 締切 1歳の誕生日まで
- 申し込みに必要なもの
  - ①お子さんの写真(郵送・持参:裏面に記名、メール:5MB以内)
  - ※頭からあごまでが写り、顔の周りに余裕があるもの
  - ②お子さんの名前・性別・誕生日、住所、電話番号、保護者氏名
- 申込方法 郵送・メール・広報広聴係(市役所本館3階)へ直接持参

〒322-8601 今宮町 1688-1  
 広報広聴係「我が家のアイドル係」  
 メール koho@city.kanuma.lg.jp  
 右のQRコードからもメール送信可能



1歳を迎えたお子さんをご紹介します。  
 ※1月26日～2月16日生掲載



双子



上殿町  
酒井 凜くん  
(R2.1.26生)

上殿町  
酒井 蓮くん  
(R2.1.26生)



縦山町  
金子 弦希くん  
(R2.2.3生)



千渡  
加藤 りくとくん  
(R2.2.5生)



茂呂  
植野 百合菜ちゃん  
(R2.2.6生)



緑町3丁目  
柴田 健晴くん  
(R2.2.13生)



西茂呂1丁目  
宇賀神 葵羽ちゃん  
(R2.2.15生)



東町3丁目  
戸川 凱葵くん  
(R2.2.16生)



西沢町  
高野 アイさん  
(T10.3.1生)



下石川  
青柳 サイさん  
(T10.3.12生)



村井町  
中里 ミヨさん  
(T10.3.18生)



白桑田  
宇佐見 ヒデ子さん  
(T10.3.22生)



楡木町  
森田 フクさん  
(T10.3.25生)



上南摩町  
渡邊 弘さん  
(T10.3.27生)



みなみ町  
竹澤 ムツミさん  
(T10.3.27生)



▲稲富さん（前列中央）と子どもたち。



▶子どもたちの練習を見守る稲富さん。

## いちごいちえ通信 No.23

皆さんの周りのちょっと珍しい話題をご紹介します。

### おばちゃんと親しまれスポーツ指導

稲富 照子さん（深津）

現在、鹿沼市スポーツ少年団副本部長を務める稲富さんは、平成4年に指導者登録して以来、陸上競技の指導者として多くの子どもたちの育成に携わってきました。令和2年には、地域におけるスポーツ振興への貢献に対し「生涯スポーツ功労者」として文部科学大臣表彰を受章。現在はインストラクターとして後進の指導者育成にも力を入れています。

稲富さんが指導者として大切にしてきたことは、競い合うばかりではなく、スポーツ本来の楽しさを感じてほしいという思い。監督ならぬ「おばちゃん」と呼び親しまれながら、子どもたちと一緒に体を動かし汗を流す姿からは、そんなスポーツ教育に対する姿勢を垣間見ることができました。

#### \*身近な情報をお寄せください\*

皆さんの周りに、誰かに伝えたいような珍しい話題や楽しい話題はありませんか？ぜひ下記までご連絡ください。

連絡先 鹿沼営業戦略課広報広聴係

☎ (63)2128・FAX(63)2292

メール koho@city.kanuma.lg.jp

● 広報かぬま5月号・15ページに下記の誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

酒場食堂イナリノトナリ

(誤) 土日定休 (正) 日曜および第2・4月曜定休

## ぶんげい

名前（ふりがな）・住所を明記し、はがき・メールで「応募ください」。締切は毎月20日(到着分)です。  
〒322-8601 今宮町1-68-8-1  
メール koho@city.kanuma.lg.jp  
広報広聴係(応募部門を明記)

### 市民俳壇

落し角初めて捨う山育ち

万町 海原ゆう子

断崖のやしおを睨む阿修羅かな

万町 上野佐喜子

散る桜児らのスキップ分けてゆく

引田 斎藤 良明

慰めはひとことでよし石鹸玉

崇町一丁目 中荒井弘美

春雨や落ちて輪をかく水たまり

中田町 高内シヅエ

春風や聖火鹿沼を駆け抜ける

下材木町 中島 成子

初孫の令和の空に鯉幟り

西茂呂 阿部 金次

添い寝するか細き猫に春の雨

中粟野 大塚 初江

### 市民歌壇

花友と株分け合ひし葦草ましろき花の楚楚と淑やか

万町 中又 令子

病む吾に山百合採りて来てくれし無口な夫に感謝し生きる

上野町 榎木 和子

### 小林 夏江選





# さつきマラソン すなっぷ

新型コロナウイルス感染症対策のため、参加者を市民に限定し開催された第41回大会。624人のランナーが、新緑の栗野総合運動公園を駆け抜けました。

透き通る大芦川の自然美にコロナ忘れて一日楽しむ  
西沢町 安達 和子

幼子の蹴飛ばし歩く遊歩道の小さき石の小さな旅行  
日吉町 小川 豊治

嫁入り時の唐草模様の風呂敷を炬燵こたつに掛ける温し  
戸張町 柿沼しげ子

古里  
一月の入院を経て帰り来し母に寄り添い春の日  
西沢町 竹沢 敏子

生く  
春の景写さんとてか代掻きし田の面は光り鏡のご  
富岡 佐藤富一郎

咲き誇る桜は雨にしっとりし風情ありしも早散り  
掛かる  
久野 広田 文子

市民川柳  
白石 洋 選

旅カバン待ちくたびれて大欠伸  
油田町 酒井 國男

自粛自粛世間を狭くするコロナ  
加園 池田 大

デジタル化昭和一桁追いつかず  
上殿町 沼尾 登代

思い出の絵葉書並べ辿る旅  
上殿町 小暮 靖子

エンジンの音が奪った田植え唄  
板荷 小池 誠

早々と泳ぎ疲れる鯉幟  
下奈良部町 小野口 博

酒抜きの歩き花見で人に酔う  
酒野谷 杉山 進

復活へ奇跡起こしたバタフライ  
板荷 島田 ふみ